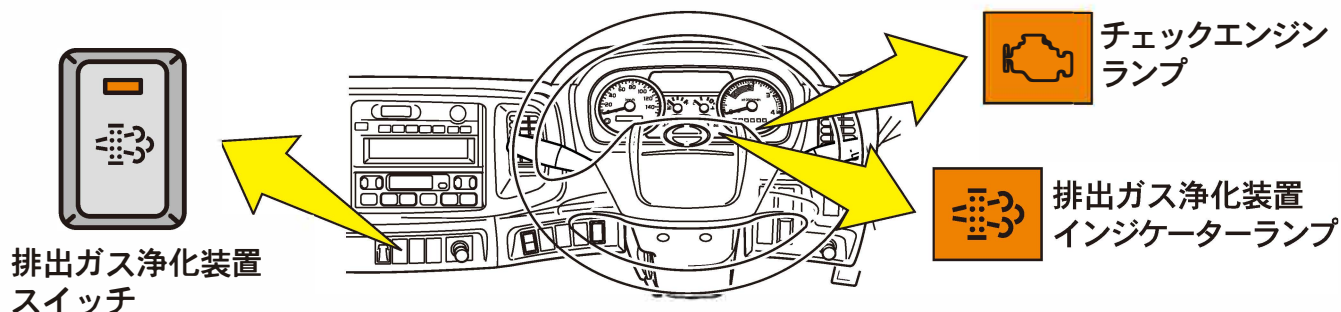


**重要：運転前に必ずご覧ください。**  
**排出ガス浄化装置の取り扱いについて**



**インジケータランプが常時点滅したら**  
**150km走行または稼働8時間以内のどちらか早いうちに**  
下記の操作を行ってください。〈**手動クリーニング操作**〉

1

**安全\*な場所に停車**

\*排気口付近に可燃物がないことを確認してください。

2

- ・パーキングブレーキレバーを引く
- ・チェンジレバーをN位置(AT車はP位置)
- ・エンジンアイドル運転

・PTO装備車はPTOスイッチをOFF

3

**スイッチを押す**  
〈**クリーニング開始**〉

- ・インジケータランプが点滅から点灯に変わります。
- ・アイドル回転数が上昇し、エキゾーストブレーキが作動します。
- ・15~20分お待ちください。

**インジケータランプが消えたらクリーニング終了**

- 注意**
- ・エンジンを始動して、インジケータランプが10秒間点滅したら手動クリーニングが可能です。
  - ・クリーニングが終了しない内に走行(稼働)すると、再びインジケータランプが点滅します。
  - ・インジケータランプを点滅させたまま、クリーニングを行わないで走行(稼働)し続けるとチェックエンジンランプが点灯します。

**チェックエンジンランプが点灯したら**  
**日野販売会社にご連絡ください。**

- 注意**
- ・チェックエンジンランプが点灯すると、出力が制限されます。
  - ・チェックエンジンランプが点灯したまま走行(稼働)を続けると故障につながります。すみやかに日野整備工場にお越しください。

**裏面もご覧ください。**

〈詳しくは取扱説明書をご覧ください〉

## ＝以下の現象は故障ではありません。＝

アイドリング回転数が変化することがあります。  
同時にエキゾーストブレーキが作動します。

- (1)走行中に信号待ち等で停車し、アイドリング運転に移行したとき。  
(自動クリーニング中)
- (2)長時間（約30分以上）アイドリング運転を続けたとき。  
(白煙発生防止のため、ときどき回転が上昇します)

白煙が発生することがあります。

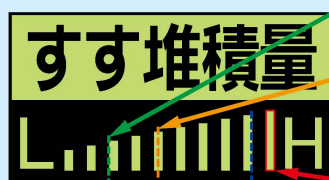
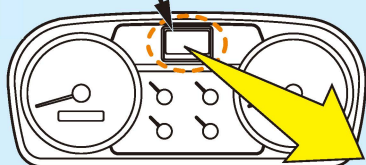
- ・ 水蒸気が排出されるためです。
- ・ 排気温度が十分上昇すれば自然に消えます。
- ・ **S 50** 低硫黄軽油以外の燃料を使用した場合は、白煙が発生し続けることがあります。

排出ガスの臭いが従来のディーゼル車と異なります。

- ・ 触媒を通じて排出ガスを浄化しているため異なった臭いになります。

## ＝多重表示装着車＝

多重表示でDPR-クリーナー内のすすの堆積量を見ることができます。



自動クリーニング域  
手動クリーニング域

- 3本目から手動クリーニングが可能。  
(インジケータランプは点滅しません)
- 5～9本目までの間に手動クリーニングを行ってください。  
(インジケータランプが点滅します)
- 10本になるとチェックエンジンランプが点灯、出力制限されます。